

人と人をつなぐ「人間力」創造企業

ptima

株式会社 オプティマ



オプティマとは

当社は、1972年の設立以来「最適な」システムをお客様や社会へ提供しています。ICTを通じて人と人をつなぎ、お客様や社会のニーズに応える「最適な」システム開発の創造を目指しています。そのために“要”である人財（社員）がプロフェッショナルへ成長できるように環境を整えています。

事業内容

幅広い領域のお客様と社会の様々な要望に対し、要件定義から設計・開発・保守運用までシステム開発全般を行う受託開発と、自社製品として蓄積された業務知識とノウハウを集約したソフトウェアパッケージで、アプリケーション領域からサーバー・ネットワーク領域に至るまで、高い技術力と人間力でサービス提供をしています。

■ エンジニア 職種 について

- a application** アプリケーション
プログラミング言語を活用し、新規または既存システムのアプリケーション（ソフトウェア）開発にたずさわるエンジニア
- i infrastructure** サーバー・ネットワーク
ルーターやスイッチなどのネットワーク機器や、メール・Web・DBなどのサーバー機器を構築し、システム基盤を支えるエンジニア
- p package** ソフトウェアパッケージ
特定の業務・業種で汎用的に利用される既製ソフトウェアを提案し、お客様の要件に合わせてソフトウェア導入・カスタマイズをするエンジニア

自治体



[都道府県・市区町村など]

- 税総合システム
- マイナンバーシステム
- 国民健康保険システム
- 福祉共済システム
- 財務会計システム ほか

金融



[銀行・クレジットなど]

- 営業店システム
- 用度品管理システム
- 勘定系システム
- 電子取引所システム
- 為替システム ほか

民需



[物流・食品・医薬品卸など]

- 物流センター管理システム
- 予防接種管理システム
- 食品加工業業務統合システム
- 渋滞予兆検知システム
- SNS向けユーザ情報連携システム ほか

医療



[病院・診療所など]

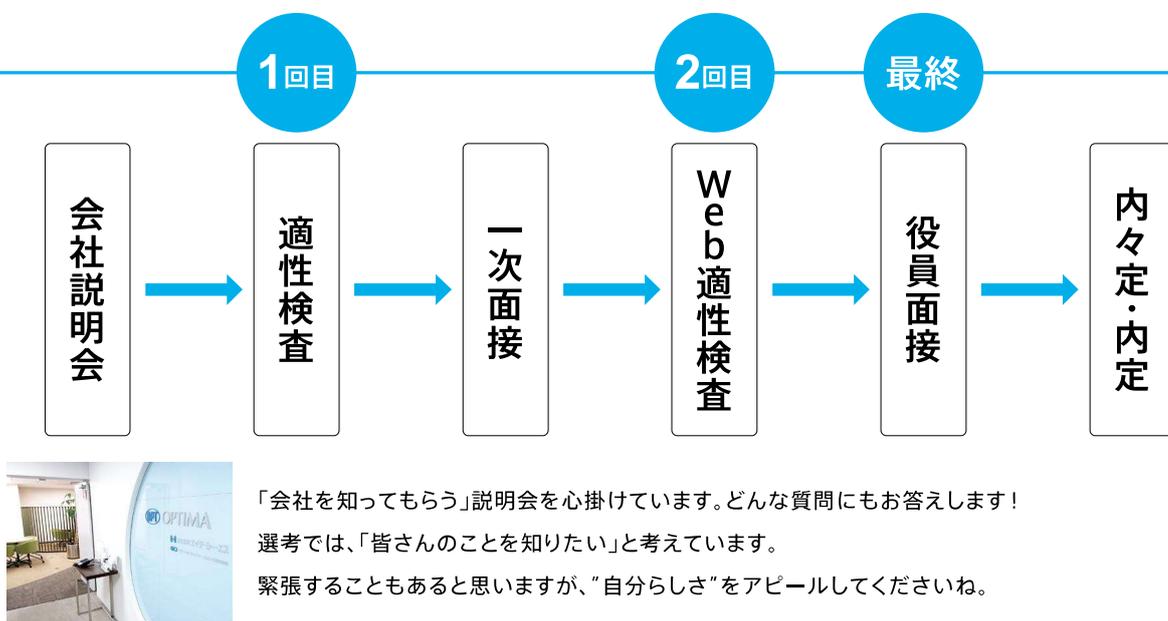
- 電子カルテシステム
- 院内文書管理システム
- オーダリングシステム ほか



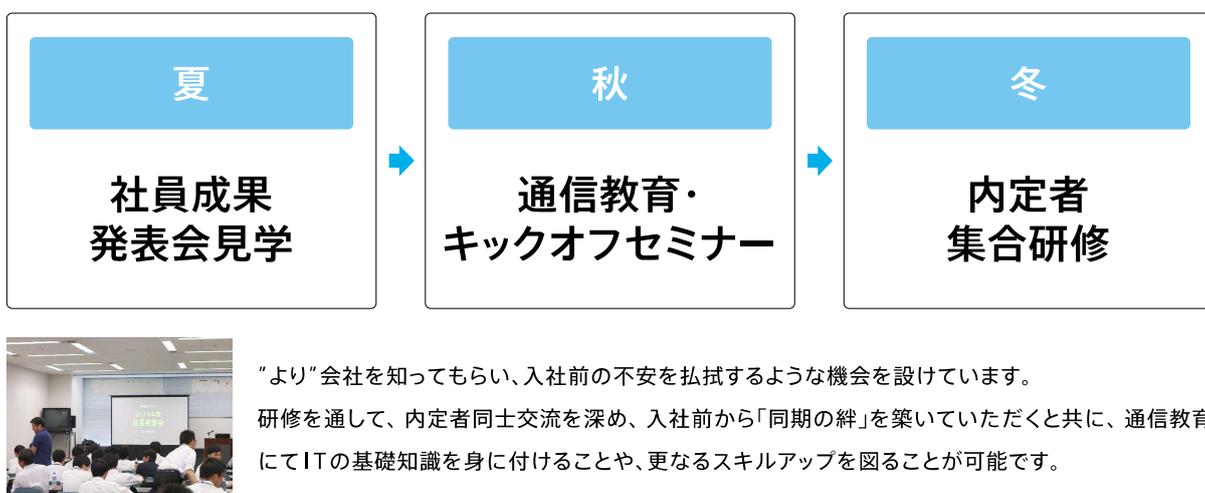
選考期間～ 教育研修

当社は内定期間から入社後、配属後に至るまで長期間の教育研修体制を準備しています。IT基礎知識からはじまり、アルゴリズムやプログラミングに至るまで学べる内容は幅広く、一人ひとりのレベルに合わせた教育カリキュラムをご用意しています。学びの楽しさと成長を感じてください！

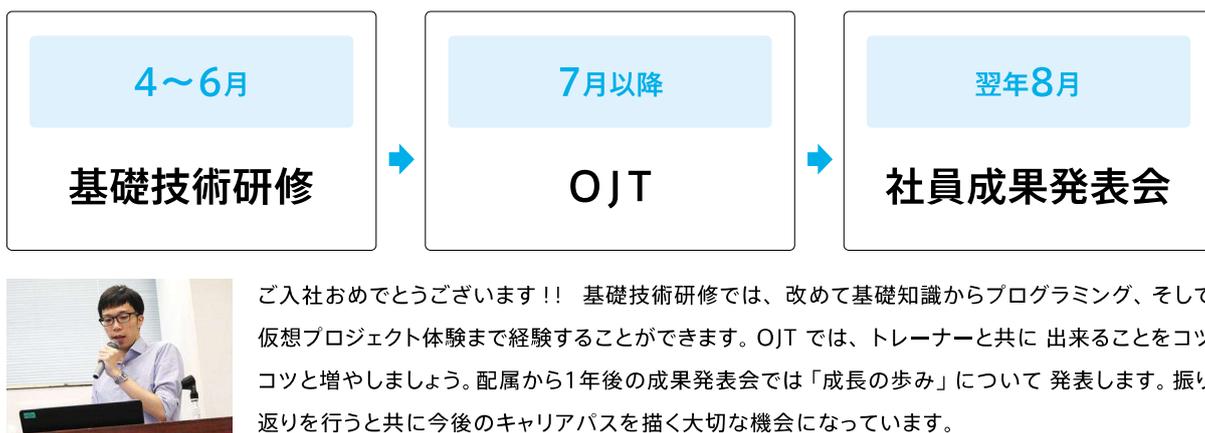
選考フロー



入社前教育研修



新入社員教育研修





会社情報

会社名	● 株式会社オプティマ
設立	● 1972(昭和47)年8月21日 <50周年!>
代表者	● 代表取締役 森田 宏樹
資本金	● 1億円
従業員	● 319名
売上高	● 32億6700万円
事業所	● 東京本社、千葉支店、大阪支店、九州支店、島根開発センター



オプティマHP

新卒採用ページ

募集職種

- アプリケーションエンジニア(iOS・Android 含む)
- サーバー・ネットワークエンジニア



オプティマHP

動画インタビューページ

募集要項

会社説明会	● オプティマHP 新卒採用ページより日程をご確認ください。
応募者	● 2024年3月卒業見込の方、また既卒者の方
応募書類	● 履歴書(写真添付)、成績証明書、卒業見込証明書
応募方法	● 自由応募/推薦応募 オプティマHP 新卒採用ページ経由又は採用担当者までご連絡ください。
選考	● 選考方法：面接2回、適性検査2回 選考日程：説明会に参加いただいた方に順次ご案内いたします。 選考場所：関東地区、関西地区、中国地区、九州地区 ほか、オンライン対応可
連絡先	● 採用担当宛 〒141-0032 東京都品川区大崎3-5-2 エステージ大崎4F mail : opt-rec@opt.co.jp / TEL : 03-3493-8800

待遇と勤務

基準給与 2022年4月実績	本社、千葉支店 在籍	院卒	月給 213,000円	専門3年	月給 205,000円
		大卒・専門4年・高専7年	月給 210,000円	短大・専門2年・高専5年	月給 200,000円
	大阪支店 在籍	院卒	月給 203,000円	専門3年	月給 195,000円
		大卒・専門4年・高専7年	月給 200,000円	短大・専門2年・高専5年	月給 190,000円
	九州支店、島根開発センター 在籍	院卒	月給 198,000円	専門3年	月給 190,000円
		大卒・専門4年・高専7年	月給 195,000円	短大・専門2年・高専5年	月給 185,000円
昇給	● 年1回(6月)				
賞与	● 年2回(6月、12月)				
就業時間	● 9:00~17:30、フレックスタイム制有(コアタイム10:00~15:00)				
休日休暇	● 完全週休2日制(土・日)、祝日、夏期休暇、年末年始 有給休暇(初年度12日、最高20日)、リフレッシュ休暇、特別休暇(慶弔、他)				
福利厚生	● 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、総合福祉保険				
保健衛生	● 年1回定期健診、人間ドック(対象年齢に該当する者)、他				
各種制度	● 退職金制度(勤続2年以上)、確定拠出年金、財形貯蓄、慶弔見舞金、育児・介護休業制度、従業員持株会、社友会 住宅補助制度、サークル(サッカー、生け花、バドミントン)				

入社からの成長と気づきについて聞いてみました



K・Y さん [2018年度入社・兵庫県出身]

お客様の要望に合致するように、システム開発者の目線で実現可能な提案を行っています。まだまだ経験は浅いですが、お客様とのやり取りが非常に多い業務を担当しています。現場のリーダーからは、ある程度まかせてもらえているので、今は失敗を恐れずにどんどんチャレンジしています。課題が生まれて、それをどう解決するかを自分で考えて周りに伝えていく大変さがありますが、意見を求められた際、自分の専門知識を使って上手く提案できた時に自己の成長を感じますね。



N・K さん [2017年度入社・大阪府出身]

業務を始めてまず私が驚いたのは、学生時代に考えていたSEの仕事は実はプログラマーの範囲でしかなかったんだ!と、気づいた時ですね。確かにSEはプログラムも組みますが、実際はお客様との様々な打合せや、チーム内ミーティング、プロジェクトメンバーで課題共有・分析をしている時間の方が圧倒的に長いのだとわかりました。その他には、お客様ニーズを的確に把握するために、先方の業務フローを理解したり、専門的な業界用語の意味を覚えることも重要なSEの仕事だと気づきました。



Y・U さん [2017年度入社・福岡県出身]

開発スキルはもちろんですが、想像以上にコミュニケーション能力が必要なんだなと感じています。それは、対お客様との会議での場面もそうですが、社内的にも同じですね。例えば当社の開発センターは島根にあります。遠隔地との連携はWeb会議で行っています。普段会っていない分、齟齬の無い意思疎通や効率的な議事運営ができるように心掛けています。メンバー全員で力を合わせていいものを作り上げられたときに味わう達成感や、自分が成長できた実感は非常に大きいですね。

採用実績校

大

学

● 愛知大、青山学院大、茨城大、茨城キリスト教大、追手門学院大、桜美林大、大阪大、大阪学院大、大阪工業大、大阪産業大、大阪電気通信大、大谷大、お茶の水女子大、帯広畜産大、神奈川大、神奈川工科大、金沢工業大、関西大、神田外語大、関東学院大、北九州市立大、九州産業大、九州ルーテル学院大、京都産業大、京都女子大、杏林大、近畿大、釧路公立大、熊本大、久留米工業大、敬愛大、慶應義塾大、工学院大、甲南女子大、国土館大、駒澤大、埼玉大、埼玉工業大、佐賀大、札幌国際大、静岡大、下関市立大、就実大、尚美学園大、昭和女子大、城西大、上智大、駿河台大、成城大、摂南大、専修大、千里金蘭大、創価大、大正大、拓殖大、大東文化大、千葉大、千葉経済大、千葉工業大、千葉商科大、中央大、中部大、筑波大、帝京大、帝京科学大、帝京平成大、天理大、東海大、東京外国語大、東京経済大、東京工科大、東京情報大、東京成徳大、東京電機大、東京都市大、東京農業大、東京理科大、東邦大、東北工業大、東洋大、同志社大、徳島文理大、獨協大、長崎大、奈良大、新潟薬科大、二松学舎大、日本大、日本工業大、広島工業大、広島市立大、福岡大、福岡工業大、佛教大、文教大、文京学院大、法政大、北海学園大、北海道情報大、松山大、宮崎大、宮崎公立大、武庫川女子大、明治大、明治学院大、明星大、立教大、立正大、龍谷大、流通科学大、流通経済大、麗澤大、山口大、和歌山大、和光大、早稲田大

高

専

● サレジオ工業高専、徳山工業高専、松江工業高専

専門

● I Tカレッジ沖縄、麻生情報ビジネス、麻生情報ビジネス北九州校、穴吹情報公務員カレッジ、出雲コアカレッジ、医療ビジネス観光情報、大原簿記情報医療名古屋校、鹿児島キャリアデザイン、鹿児島情報ビジネス、京都IT会計法律、京都コンピュータ学院京都駅前校、近畿コンピュータ電子、熊本電子ビジネス、神戸電子、国際電子ビジネス、国際理工情報デザイン、専修学校コンピュータ教育学院、東京IT会計、東京IT会計仙台校、東京工学院、東京スクール・オブ・ビジネス、東京テクニカルカレッジ、東京デザインテクノロジーセンター、東京電子、東京マルチメディア、東放学園、東北電子、中野スクール・オブ・ビジネス、日本工学院、日本工学院八王子、日本コンピュータ、日本電子、H A L大阪、姫路情報システム、広島コンピュータ、ビーマックス、船橋情報ビジネス、松江総合ビジネスカレッジ、吉田学園情報ビジネス

(50音順)

<https://www.opt.co.jp/>

